

●特集2 2026年6月25日 ベネズエラ沿岸の地震

(1) 概要及び最近の地震活動 (注1)

2026年6月25日07時04分（日本時間、以下同じ）にベネズエラ沿岸の深さ20kmでM7.2の地震（今回の地震①）が発生した。また、約1分後の6月25日07時05分に、隣接した場所の深さ10kmでMw7.5（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）の地震（今回の地震②）が発生した。今回の地震②の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁は今回の地震①に対して、同日08時14分に遠地地震に関する情報（日本への津波の心配なし）を発表した。これらの地震により、ベネズエラで死者3,535人、負傷者16,740人などの被害を生じた（2026年7月7日現在）。また、プエルトリコのモナ島とヤブコア湾で0.04mなどの津波を観測した。

2000年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM5.0以上の地震が時々発生している。2009年9月13日にはMw6.4（Global CMTによる）の地震が発生し、負傷者18人などの被害が生じた。また2025年9月25日には、07時21分にMw6.2の地震（Global CMTによる）が発生し、同日12時51分にMw6.3（Global CMTによる）の地震が発生した。

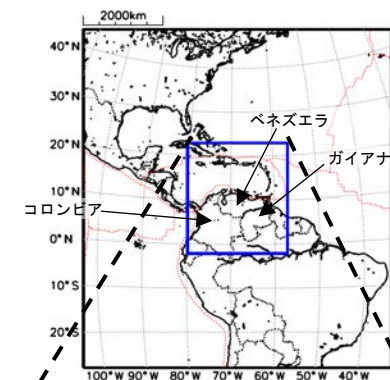


図1-1 震央分布図

(2000年1月1日～2026年6月30日、深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)

2026年6月の地震を赤色で表示

今回の地震①

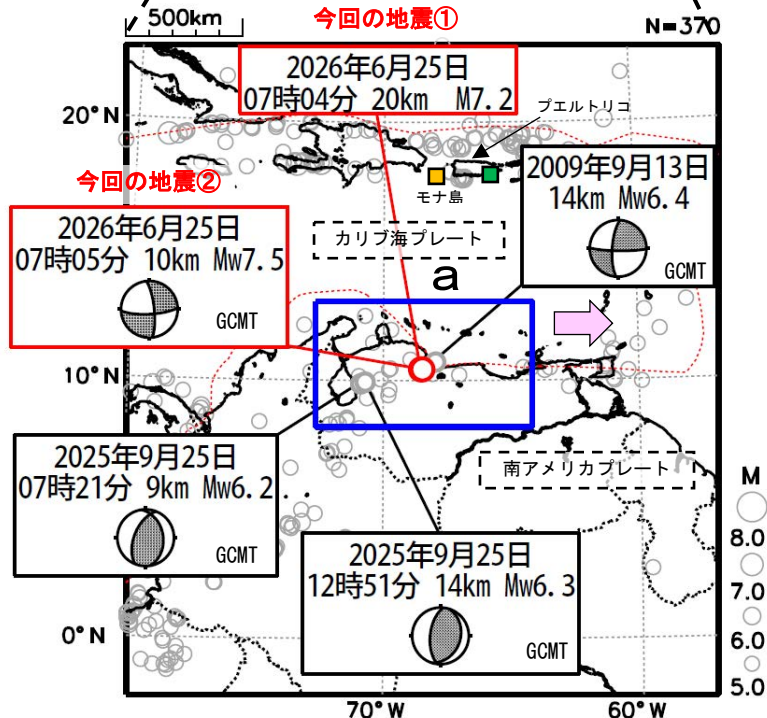
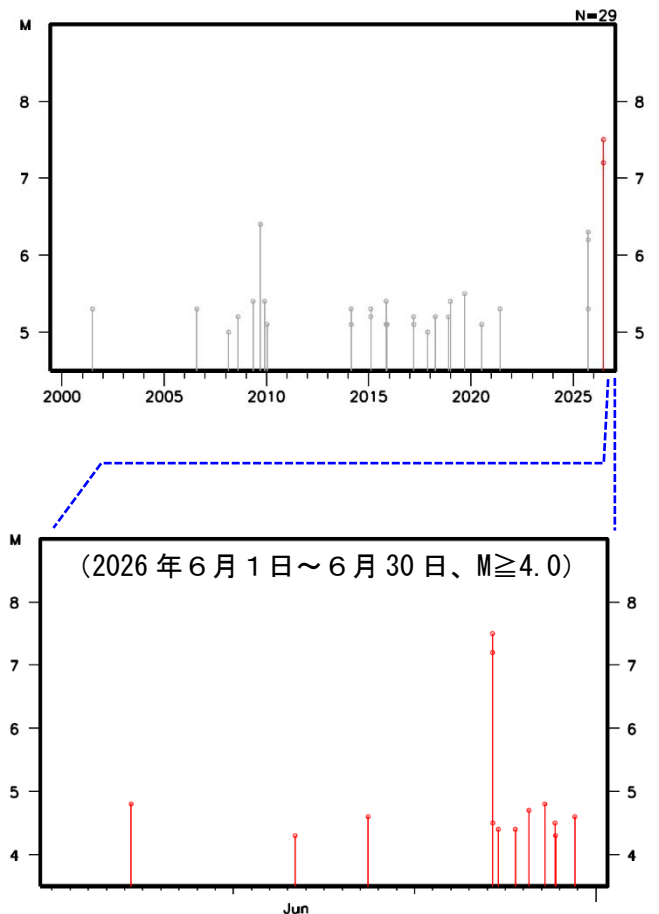


図1-2 領域a内のM-T図



(注1) 震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12.0(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所(USGS)による(2026年7月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる(2026年7月1日現在)。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2026年7月1日現在)。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2026年7月7日現在)、その他の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置とプレートの進行方向の位置はBird(2003)*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries. *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027. doi:10.1029/2001GC000252.